

ネイチャーポジティブの実現に向けた企業参画促進の一手法の検討

株式会社 プレック研究所
中川有里・辻阪吟子・風間一・東広之・家倉凌

作品概要

作品名：
ネイチャーポジティブの実現に向けた企業参画促進の一手法の検討
対象地：愛知県
発注：愛知県(環境局環境政策部自然環境課)
事業目的：
愛知県の「あいち生物多様性戦略2030」の重点プロジェクト10のうちの一つ、「事業者の保全活動の推進」のため、企業等を対象とした生物多様性認証制度の検討を実施。
事業体制：
株式会社 プレック研究所
事業期間：
2020年6月～
2022年3月

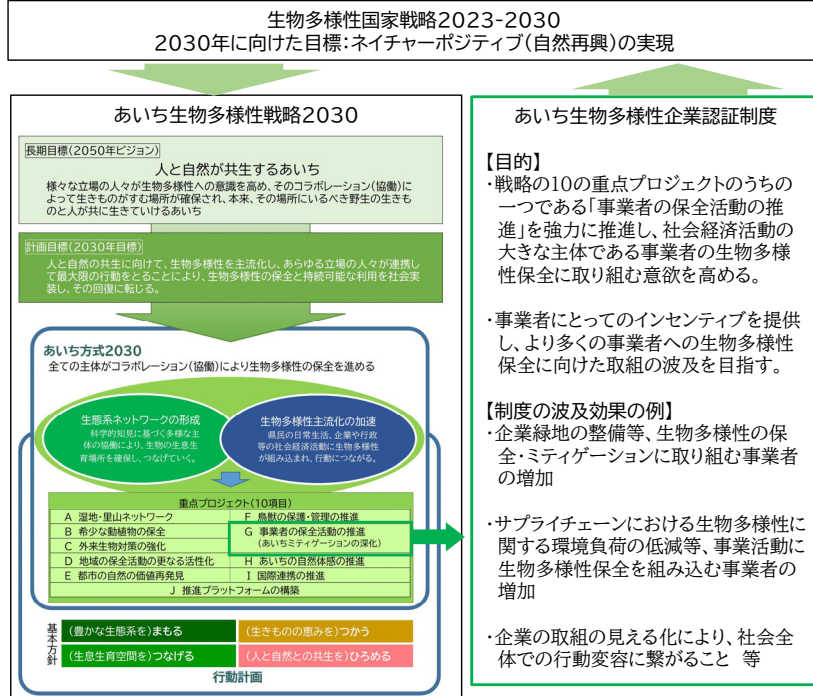


あいち生物多様性企業認証
WEBページはこちら

1. 本業務の目的

愛知県では、「昆明・モントリオール生物多様性枠組」の検討状況を注視しながら、国家戦略策定に先んじて、「あいち生物多様性戦略2030～持続可能な社会づくりに向けて～」を策定しています。中でも「あいち方式2030」として、「全ての主体がコラボレーション(協働)により生物多様性の保全を進める」ことを目指しています。

本業務は、ネイチャーポジティブや30by30といった、生物多様性にかかる国際的な議論や企業の役割の重要性の高まりを背景に、愛知県内の企業へのインセンティブを感じられる施策の一手法として、生物多様性認証制度の検討を行ったものです。



2. あいち生物多様性企業認証の審査項目の特徴

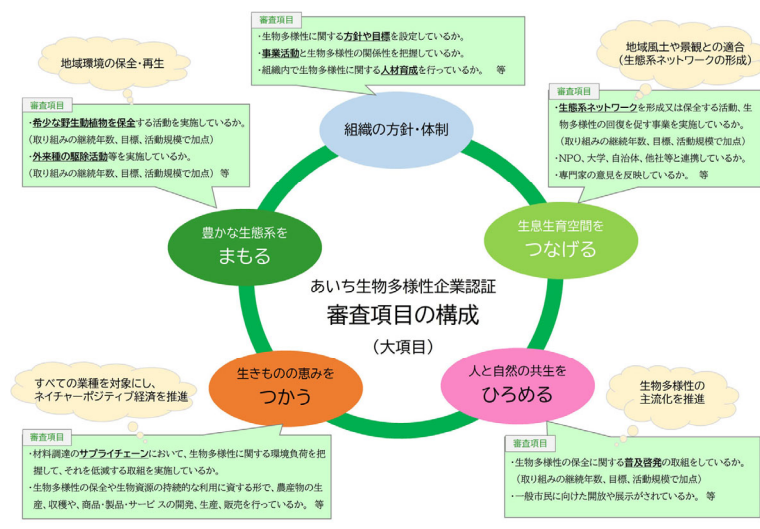


図 あいち生物多様性企業認証の審査項目と特徴

認証の審査項目(大項目)は、「あいち生物多様性戦略2030」の4つの基本方針である「豊かな生態系をまもる」、「生息生育空間をつなげる」、「生きものや生き場所をつかう」、「人と自然の共生をひろめる」と一致させ、愛知県が目指す「人と自然が共生するあいち」の実現に近づくような仕組みとしました。中でも、希少種保全や外来種駆除活動、生態系ネットワークを形成・保全する活動等は、充実した取組が加点される仕組みとし、取組による地域環境の保全・再生や、地域風土や景観の形成が一層進むよう工夫しました。

3. 申請や審査の明確性・透明性を高めるための資料の作成

誰でも応募しやすく、かつ透明性のある制度を目指し、①申請から②審査の過程、③取組の継続の各段階において活用する、申請の手引書、Q&A集、審査のチェックシート、取組状況報告書例等、各種書類や資料を作成しました。

